

中学校英語 解答例

1	(1)	ア	(2)	ウ	(3)	イ	(4)	ウ	(5)	イ	(6)	ウ	2点×6= 12				
2	(1)	inside			(2)	yourself			(3)	particular			2点×6= 12				
	(4)	cover			(5)	run			(6)	stick / continue							
3	(1)	Tastes in clothes differ from one to another.											3点×5= 15				
	(2)	I came across an old friend for the first time in ages.															
	(3)	It goes without saying that health is above wealth.															
	(4)	Oceans do not so much divide the world as unite it.															
	(5)	At no other time has technology made so great an advance as at present.															
4	(1)	Every time I go abroad, I always feel I should have studied foreign languages more.											4点×3= 12				
	(2)	What's important is whether we have the ability to identify false information.															
	(3)	Different Japanese people have been brought up in different environments, so just because they are Japanese, it does not mean all Japanese can appreciate Japanese culture.															
5	<p>書面でのフィードバックは生徒を評価するだけでなく、支援と指導を目的としている。これは形成的評価であり、活動を振り返り、生徒がコメント対して、どのように反応したかが重要である。フィードバックは学習プロセスの一部であり、生徒が自分自身を振り返り、間違いに気づいたり、ブラッシュアップしたりするための支援である。何らかの修正が行われてはじめてフィードバックプロセスは完了する。生徒が修正する時間を確保することが重要である。</p>												10				
6	(1)	①	ア			⑤	エ			/			3点×7= 21				
	(2)	changed				/											
	(3)	(彼は/日本の首相は) 地元住民の生活の質を犠牲にすることなく、外国人が訪れることを奨励する取り組みを支援する。															
	(4)	観光税を課してごみ処理等の費用に利用						民泊規制の強化									
	(5)	イ				オ				/							
7	(1)	自分の学習を自己調整できる学習者。 / 自分に合った効果的な学習方略を身につけた自律的な学習者。											3点×2= 6				
	(2)	学習者のレベルに応じ、それぞれの課題解決に必要な情報や援助(足場かけ)を与えること。															
8	(1)	A	ウ			B	キ			C	オ			D	カ		2点×4= 8
	(2)	<p>【解答例1】 新出の文法事項を扱う際に、用語や用法の説明や練習からはじめるのではなく、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などが明確な言語活動を設定する。英語が使用される場面や状況や意味のある文脈のなかで、言語の働きや意味について推測することからはじめること。文法事項の定着についても、単に誤りを指摘するのではなく、比較して気づかせたり、全体で共有して検討させたりすることも重要である。</p> <p>【解答例2】 例えば、三人称単数現在を扱う際に、「身近な人を紹介する」という意味のある文脈のなかで、生徒とやり取りをしながら、自己紹介の表現と他己紹介の表現を引き出す。生徒から引き出した表現を、一人称と三人称を比較できるように左右に分けて板書し、比較して違いに気づかせる。</p>												4点			